

# Sleeper Series

ベッドに変身するシリーズ

## “スリーパーチェア”開発のプロセス

2008年 国際福祉大学病院は福岡市百道浜に新病院“福岡山王病院”の建設を始めていました。当時としては珍しい、120床、全室個室という新病院でした。患者さんにストレスを感じさせない“リゾートホテル”のような病院です。そんな中、高木理事長から病室の患者さんが寛ぐイスで、同時に付き添いの方が寝るためのベッドになるイスの開発を依頼されたのでした。開発するために多くの時間を費やしました。

職員の皆さんの協力を得て、2009年、無事完成することができました。日本で初めて、簡単操作で本格的なベッドに変身する“スリーパーチェア”が誕生したのです。



福岡山王病院



スリーパーチェアの初期型



●POINT

ロック付きキャスターですので、移動や展開する際も安心して操作ができます。

## Sleeper Chair A

スリーパーチェア A (木肘タイプ)

L1004

特許第4699549号

特許第4733781号

病院の個室等で

付添いをされる方の快適な快眠と

患者さまに安心をお届けします。

スリーパーチェアは、個室から多床室など狭いスペースでも快適にお使いいただけるようにコンパクトな設計で“椅子”と“ベッド”の機能を高い次元で両立させています。

腰への負担を和らげるランバーサポート・クッションを備えるなど徹底したこだわりを追求しています。



●POINT

握りやすく汚れにくい  
ブナ材の木製肘。



1人掛け(肘付)

L1004-41BC

¥256,000(税別)

張材：背・座/B62-01(アイボリー)ピ  
クッション/B62-16(イエローグリーン)ピ

肘・座下/B62-02(ベージュ)ピ

素材：肘部/ブナ・ブラウンチェリー色

脚部/ロック機構付キャスター

サイズ：W695・D820・H820・SH415(イスの時)

W695・D1815・H715・SH375(ベッドの時)

ランバーサポート・クッション付

重量：42.4kg

張材ランク別価格

A ¥240,000(税別)

B ¥256,000(税別)

C ¥274,000(税別)

